

2006年3月14日

## 地域卸の全国ネットワーク化戦略の現状と展望

(株)サプリコ 代表取締役 社長執行役員  
秋葉 吉秋  
(サプリコ千葉)

### 1 有限会社から株式会社に

有限会社サプリコを2003年5月14日に設立  
同、5月17日にライオン(株)様の両国ビルを  
お借りして設立総会を開催  
2004年12月14日に株式会社に改組

### 2 SUPPLICO・サプリコの社名

SUPPLYは店頭・バックヤード等の商品補充の意  
COMPANYは仲間・メンバー社の意  
この二つを合わせた造語  
意識すれば「卸流通の仲間」  
メンバー社は地区名を冠する

### 3 サプリコの加盟メンバー社数と業界の位置付け

創立時38社でスタート  
2006年2月末現在で54社(42%増)  
2006年の早い時期に60社に  
サプリコ54社の年商合計 約1,800億円  
サプリコ54社の社員数合計 約、1000名  
(含むパートタイマー)  
サプリコの卸店数シェア  
現在 約10.2%

10%のシェアの持つ意味は大きい

### 4 活動の中心はオーナー会議と商品部会

#### [商品部会]

月一回、第一土曜日開催、森友通商会議室で  
執行役員会の後に、会議は主として

1. メーカーの共同販売企画
2. 共同商品開発(PBについて)

#### [オーナー会議]

月一回、第3土曜日開催  
サプリコ渋谷 (株)柏屋 所有の西新橋ビルで開催  
3部構成 まず執行役員会  
次にオーナー会議  
最後に分科会(業務品部会等)

## 5 サプリコの3つの中核事業

### 1. 共同販売企画

メーカーの企画品販売や新製品配荷  
決定した商品を短期間に一気に全国に配荷  
良質な商品供給チャンネルと自負

### 2. 共同商品開発 (PB)

良品スタジオブランドで既に約130アイテムを販売  
2006年12月累計200アイテムに  
2007年12月累計300アイテムに

### 3. 小売業、ノンリテール先本部への商談代行

サプリコ本部はチェーン本部に対して  
商談、棚割、情報提供など  
一方、メンバー社は  
納品、回収など  
この分業システムにより全国カバーを可能に

## 6 サプリコの4つの経営原資

1. 会費/今期から年額6万円に減額
2. 本部の商談代行に対してメンバー社がフィーを支払  
以上2つで本部運営費をクリアー
3. メーカーからの共同販売企画料
4. メーカーからのPBの企画料  
あとのふたつでサプリコは次のステップを  
踏み出す原資に

## 7 消費者の購買行動の揺り戻し

2013年は50歳以上が日本の人口の50%を超える  
2025年は高齢化社会で消費者の購買行動が変わる  
地域密着卸は社会的に必要な存在  
サプリコは先ず2010年までをどうするのか

## 8 サプリコを組織して

地域問屋も捨てたものではない  
地域問屋の中にはきらりと光る子弟が多い  
烏合の衆ではない

経営資源の集積のシナジーは大きい  
相互補完が機能している

サプリコは全国をカバーする毛細血管

メガ卸は新幹線 行けるのは主要拠点のみ  
サプリコはローカル線 全国津々浦々をカバー

サプリコは唯一の地域卸の全国組織

日雑卸10%シェアを背景に存在感が更に高まる

第2のサブプリコはおそらく出現しない

ひとつは問屋の絶対数の問題

また、今からすべてを一からスタートすることは困難

サブプリコを活用して頂きたい

#### 9 我々は営業循環のエキスパート

仕入→在庫→受注→出荷→納品→  
→回収→支払→仕入

我々の固有機能は高い適応力を保持

店頭にとどまらない市場の掘り起こしを行う

地域卸は業界資産、この仕事に誇りと愛情を

持って更に邁進

#### 10 今後とも「行います」

1. 我々は3つの中核事業によりゴーイングコンサーン（継続前提企業）として経営の安定と事業の継続を行います
2. 我々は生産と流通と消費の期待に応え、効率的かつ良質な全国配荷を行ないます
3. 我々は地域卸が業界資産であり、さらに不可欠な社会的な存在であると確信します。我々はその業界資産の全国組織化を行います

# (株)サプリコについて

2006年3月14日

## 1. サプリコ設立の経緯

- 03年5月14日 (有)サプリコの設立手続きを行う。38社のメンバーでスタート。

・資本金380万円で (有)サプリコ設立。38社全社が出資。  
できるだけ早い時期にスタートさせるべきだというメンバー社のコンセンサスもあり、設立手続きが比較的簡単な有限会社で発足。  
株式会社への早期移行を目指す。

- 03年5月17日 ライオン(株)両国ビルにて設立総会を開催。  
新会社に参加するメンバー社の代表者が出席。  
役員構成、事業計画、予算等の承認。

取締役7名を選任。取締役会にて(株)秋葉商店 秋葉吉秋社長を(有)サプリコの代表取締役社長に選出。

取締役会長 (森友通商 森友社長)  
代表取締役社長 (秋葉商店 秋葉社長)  
取締役副社長 (柏屋 根本社長、松浦商店 松浦社長)  
取締役専務 (塙屋 塙専務、サノヤ 石川社長、時友商店 時友社長)  
監査役 (相模スミック 岩田社長、小松屋本店 森本社長)

## 2. (株)サプリコについて

- (1) サプリコ=SUPPLICO という社名は

サプライ (supply) とカンパニー (company) を合わせた造語。  
サプライは「店頭やバックヤードの減ったものを補充」という意味であり、卸売業を意味する。  
カンパニーは加盟メンバーを意味する。ここから、サプリコは「卸流通の仲間」という意味をもつ。

- (2) 本社及び社員 : 森友通商(株) (東京都中央区日本橋小網町 15-9) 内に(株)サプリコ本社を置く  
社員は専任社員1名 (村 紀美男本部長) と 事務パートタイマー1名

専任社員の活動は、①共同企画販売商品のメンバー社への進捗管理とフォローアップ  
②PB商品開発 (メーカーとの折衝、商品部会メンバー社との連絡)  
③小売業等の本部商談代行 (コンビニ本部等の商談、棚割提案等)  
④メンバー社への連絡などの総務業務 (会合連絡、経理等)

- (3)

- ・メンバー社54社の年商合計：約1,800億円（06年02月）  
内訳は中央物産の売上1,000億円と54社の800億円の合算

創立時のメンバー社数は、38社であるが現状は42%増の54社。  
今後のメンバーの加入条件としては、  
①メンバー社2社以上の推薦があること ②メンバー社からの反対が無いこと。  
③仕入先様・関係先様から信頼を得る為に本当に意欲のあるメンバーに限定。  
2006年の早い時期に60社を超えるものと考えている。70社から80社が  
近い将来のメンバー社数と考えている。

89年（平成元年）全卸連加入卸店数は1540社だが、05年は529社となり、卸店数が実に65.6%の減。サプリコの構成比は約10.2%となる。これまでの傾向から近いうちに卸店数は500社位までに減少すると考えられる。サプリコのメンバー社が逆に増えるとすると、サプリコの日用雑貨卸業界に占めるシェアは今後も増大の一途をたどる可能性が高い。既に10%を超えた意味は極めて大きい。10%ルールメカニズムがここにおいても大きく機能する。

(4) 出資金と株式会社改組について

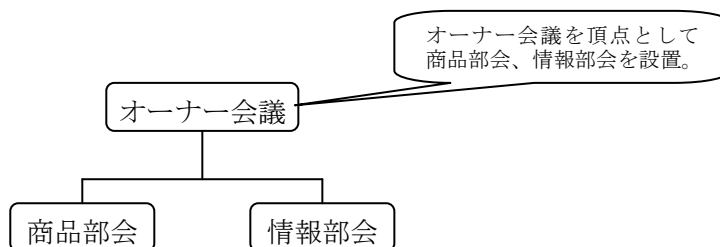
出資金は1口5万円、1社当たり2口以上の出資（現在、全メンバーが支払い済）  
今後も新加入会社の出資は2口をお願いする。但し、1口当りの出資額は時価となる。  
(サプリコ決算日：4月末日)

2004年12月14日の有限会社から株式会社に改組

既存メンバーからの追加の出資を含め、全体として約3倍の増資を行い、株式会社に改組。  
サプリコは新たなスタートを果たす。

(5) 組織と会議について

- オーナー会議：月1回 第3土曜日開催 場所は 柏屋（サプリコ渋谷）の西新橋ビルの会議室。  
商品部会：月1回 第1土曜日開催 場所は 森友通商本社2F会議室で開催。  
部会長は 秋葉社長が当面兼務  
情報部会：随時開催 部会長は (株)タケウチ 竹内社長



新しく業務品部会を発足

サプリコ厚木、相模スミック(株)岩田社長を部会長に。今後、業務品市場への積極展開を図る。

### 3. サプリコの事業内容について

#### (1) 共同企画販売

- ①新製品の配荷（目標軒数の配荷・ストアカバー） ②企画品の販売（目標数販売・ボリューム）

共同仕入は帳合の問題から、メーカーさんの協力を得られない場合が多く、さらに仕入の一本化による財務上でのお互いの責任が発生する。「共同企画販売」は、こうした問題がないことと、メーカーさんにとって短期間に効率的に広域に商品を販売できるメリットがある。

#### (2) 商品開発

- 「良品スタジオ」ブランドのPB商品の開発

PB商品については「自分達の商品を大切にしていく」方針に従い、商品ラインアップを選定。

##### 良品スタジオ商品のラインナップ

- |                 |           |
|-----------------|-----------|
| ①ニトムズのクラフト・布テープ | (2 アイテム)  |
| ②㈱ヨコイのマスク、ハンカチ  | (12 アイテム) |
| ③日本香堂の墓参線香、ローソク | (11 アイテム) |
| ④大和物産の割り箸、行楽小物  | (13 アイテム) |
| ⑤智工業のポリ袋        | (10 アイテム) |
| ⑥今村紙工の祝儀袋       | (10 アイテム) |
| ⑦キクロンのタオル類      | (11 アイテム) |
| ⑧大三のお茶パック、綿棒    | (2 アイテム)  |
| ⑨白元の使い捨てカイロ     | (6 アイテム)  |
| ⑩キクロンのたわし類      | (11 アイテム) |
| ⑪藤昭のカサ          | (5 アイテム)  |
| ⑫日本デキシーの紙コップ類   | (11 アイテム) |
| ⑬オカモトの炊事手袋類     | (8 アイテム)  |
| ⑭片倉工業の靴下・肌着     | (16 アイテム) |
| ⑮アトム軍手・手袋       | (5 アイテム)  |

以上 133アイテムを発売済

2006年12月までに累計200アイテムを、  
2007年12月までに累計300アイテム発売予定

#### (3) 小売業や職域需要などに対する本部商談代行

- メンバー社単独では困難な広域展開の販売先の本部商談代行をサプリコ本部が行う

ローカル店までカバーできる強みを活かし、小売業にとどまらず全国の事業所、ホテルなどのチェーン店や、学校や工場などの職域需要、ノンリテイルを含めたあらゆる分野の顧客に対応。全国規模の需要掘り起こしに注力する。これにより、メガ卸が行かない市場の開拓を行なうことを可能にした。

#### 4. サプリコの財務基盤

- (1) 会費：メンバー社からの会費は年間6万円（スタート時年会費12万円を2年後に半額に減額）
- (2) 本部商談代行負担金：サプリコ本部に小売業本部等の商談代行を依頼しているメンバー社のみ
- (3) メーカーからのフィー、その1・・・共同企画販売の本部企画料
- (4) メーカーからのフィー、その2・・・良品スタジオの本部戻し金

#### 5. サプリコの存在意義と今後

**地域卸は業界資産です  
そして、サプリコは唯一無二の地域卸の全国ネットワークです**

とかく孤立しがちな地域の中小規模卸が組織化によって得られる仲間意識は卸を継続する情熱と精神的な支えとなります。情報の相互交換や共有化はメンバー社にとってサプリコが地域卸の拠り所たる存在となります。  
卸店総数の10%シェアを背景に化粧品日用品卸業界での存在を示す会社を構築します。

**今後とも《行います》**

1. 我々は3つの中核事業によりゴーイングコンサーンとして経営の安定と事業の継続を行います。
2. 我々は生産と流通と消費の期待に応へ効率的かつ良質な全国配荷を行います。
3. 我々は地域卸が業界資産であり、さらに不可欠な社会的な存在であると確信します。我々はその業界資産の全国組織化を行います。

サブリコメンバー社名簿(地区順)

平成18年2月現在

サブリコ	社名	〒	住所
1	青森 株式会社クロベ	036-8084	青森県弘前市高田1-6-3
2	三沢 株式会社根久商店	033-0052	青森県三沢市本町2-80-2
3	花巻 株式会社小瀬川商店	025-0036	岩手県花巻市中根子字中屋敷18
4	水沢 有限会社高良商店	023-0001	岩手県水沢市卸町3-4
5	宮古 株式会社高岩本店	027-0052	岩手県宮古市宮町3-10-20
6	秋田 株式会社丸幸	013-0072	秋田県横手市卸町8-4
7	横手 株式会社今田商店	019-0522	秋田県横手市十文字町字西上101-10
8	仙台 株式会社渋谷商店	989-3124	宮城県仙台市青葉区上愛子平治21-1
9	山形 有限会社イワイ	990-2251	山形県山形市立谷川2-1180-2
10	いわき 合名会社山城屋商店	971-8132	福島県いわき市鹿島町下矢田字二反田8-1
11	会津若松 株式会社山形屋卸センター	965-0044	福島県会津若松市七日町3-8
12	群馬 株式会社小松屋本店	371-0857	群馬県前橋市高井町1-8-1
13	栃木 株式会社サノヤ	322-0016	栃木県鹿沼市流通センター57
14	笠間 株式会社塙屋	309-1615	茨城県笠間市金井118
15	友部 鈴与商事株式会社	309-1715	茨城県西茨城郡友部町湯崎1243
16	銚子 有限会社時友商店	288-0056	千葉県銚子市新生町2-14-13
17	千葉 株式会社秋葉商店	297-0074	千葉県茂原市小林1978-29
18	船橋 株式会社川上商店	273-0003	千葉県船橋市宮本9-10-5
19	市川 株式会社イースト	273-0047	千葉県船橋市藤原3-18-23
20	深谷 株式会社中島半平商店	366-0829	埼玉県深谷市西大沼230-1
21	志木 有限会社吉津屋	353-0004	埼玉県志木市本町5-4-40
22	越谷 オオクボコーポレーション(株)	343-0023	埼玉県越谷市東越谷8-184
23	渋谷 株式会社柏屋	150-0022	東京都渋谷区恵比寿南1-21-10
24	足立 株式会社山澤商店	121-0813	東京都足立区竹の塚2-1-11
25	大田 株式会社丸福	144-0031	東京都大田区東蒲田2-4-10
26	目黒 株式会社柳屋	152-0003	東京都目黒区碑文谷6-7-1
27	品川 株式会社冨田ライオン堂	142-0053	東京都品川区中延5-3-8
28	中央 森友通商株式会社	103-0016	東京都中央区日本橋小網町15-9
29	青山 中央物産株式会社	107-8545	東京都港区南青山2-2-3
30	八王子 株式会社カネカ	192-0904	東京都八王子市市安町1-31-10
31	厚木 相模スミック株式会社	243-0812	神奈川県厚木市妻田北3-8-21
32	小田原 株式会社内亀	250-0212	神奈川県小田原市西区山王台38-13
33	横浜 株式会社イワサキ	232-0074	神奈川県横浜南区山王台38-13
34	越後 株式会社遠藤商店	943-0823	新潟県上越市高土町3-8-18
35	松本 株式会社マルショウ	390-0875	長野県松本市城西1-1-27
36	富士宮 株式会社タケウチ	418-0013	静岡県富士宮市大岩522-2
37	名古屋 中日物産株式会社	453-0042	愛知県名古屋市中村区大秋町1-14
38	尾張小牧 山登株式会社	485-0024	愛知県小牧市南外山長田7番地
39	三河 株式会社豊栄	448-0006	愛知県刈谷市西境町本郷21番地8
40	東愛知 粕又株式会社	441-8086	愛知県豊橋市問屋町16-2
41	三重 株式会社丸万商会	510-0874	三重県四日市市河原田町1007-6
42	京都 福大商事株式会社	620-0922	京都府福知山市岩井字的場45
43	北陸 株式会社カクダイ	910-0834	福井県福井市丸山一丁目401
44	岡山 西本薬品株式会社	703-8256	岡山県岡山市浜3-7-1
45	広島 大伸株式会社	737-0831	広島県呉市光町8-1
46	島根 株式会社井上正文堂	690-0046	島根県松江市乃木福富町393-1
47	東山口 株式会社フクヤ	744-0000	山口県下松市葉山1-819-10
48	西山口 有限会社岩良商事	758-0034	山口県萩市熊谷町45
49	徳島 株式会社宇山商事	779-3742	徳島県美馬郡脇町西赤谷209-17
50	愛媛 株式会社五百木屋	798-0060	愛媛県宇和島市丸之内3-6-15
51	高知 有限会社東亜商事	783-0008	高知県南国市伊達野164
52	福岡 株式会社まさ屋	819-0022	福岡県福岡市西区福重3-34-16
53	鳥栖 梶山商事株式会社	841-0048	佐賀県鳥栖市藤木町若桜3-9
54	熊本 株式会社島崎商店	862-0967	熊本県熊本市流通団地1-65
本部	サブリコ本部	103-0016	東京都中央区日本橋小網町15-9